

■令和 3 年度気候変動アクション環境大臣表彰

なにわエコ会議が、長年にわたる CO₂削減コンペ（環境に配慮した企業部会）の活動で、令和 3 年度気候変動アクション環境大臣表彰 受賞しました。

〈活動概要〉

大阪市内で事業活動を行う事業者が参加する CO₂削減コンペを開催している。

目標設定→削減手段→実施→評価の PDCA を回し、審査会にて表彰者を決定。表彰式では、役に立つ省エネ手法や技術等、専門家による基調講演や、表彰された優秀事業者による事例発表を実施し、有益な情報の共有・普及に努めてきた。

2008～2020 年度の間の延べ CO₂削減量は 2,007 t-CO₂/3 か月（7～9 月、参加延べ事業所 265 事業所）であり、参加事業者は近年増加している。

脱炭素社会や SDGs など、環境に配慮した企業活動が求められる中、企業自らが、環境に興味を持ち、経営と環境の関連性を理解し、対応する実践行動を起こし、結果を評価し、次の行動に繋げていくきっかけを提供するものであり、普及させることにより地球温暖化の緩和に貢献している。



12月8日東京ビッグサイトでの表彰式



1月31日～2月16日
大阪府役所本庁舎 正面玄関ホールで展示



3月22日CO2削減コンペ・プラスチックごみ削減コンペ表彰式で紹介

事務局からのお知らせ

なにわエコパートナーを募集しています

＊「なにわエコ会議」に参加して、家庭・職場等における省エネ運動や出前講座などの環境教育・学習の支援、環境マネジメントシステムの普及など地球温暖化防止等の取組みを、一緒に勉強し、実践しませんか。

＊詳細は、なにわエコ会議ホームページをご覧ください。(http://www.naniwaekokaigi.org)

●なにわエコ会議のシンボルマーク

たこ焼きを地球儀にみたくて、そこに大阪城、通天閣、海遊館を配置することによって大阪らしさを強調し、パートナーシップの力と大阪人の創意工夫で地球温暖化にストップをかけようという願いを込められたものです。



出前講座をご活用ください

＊「出前講座」に食品ロスカードゲームなどの新プログラムが加わりました。
プログラムは、ホームページに掲載しています。

皆様の力をなにわエコ会議活動で発揮しませんか

＊なにわエコ会議では、「エコライフ部会」、「環境教育・啓発部会」、「環境に配慮した企業部会」、「生物多様性部会」が中心となり、様々なイベントに取り組んでいます。
参加希望者は、事務局まで連絡をお願いします。

なにわエコウェーブ Vol.33

■発行 なにわエコ会議

■編集 なにわエコ会議 事務局

〒559-0034

大阪市住之江区南港北 2-1-10 ATC ビル ITM 棟 11F 西側
特定非営利活動法人イー・ビーイング内

■TEL:06-6614-2219 FAX: 06-6614-1801

■E-Mail info@naniwaekokaigi.org

■HP http://www.naniwaekokaigi.org

■Twitter https://twitter.com/naniwaekokaigi

なにわ エコウェーブ

Vol.33
2022 春

編集・発行

なにわエコ会議

[なにわエコ会議事務局]

〒559-0034

大阪市住之江区南港北2-1-10

ATCビルITM棟11F西

NPO法人イー・ビーイング内

TEL:06-6614-2219

FAX:06-6614-1801

E-mail:info@naniwaekokaigi.org

http://www.naniwaekokaigi.org

協力:大阪市



プラスチックは、えらんで、減らして、リサイクル！



2022 年 4 月 プラ新法、始まる

プラスチック資源循環の新法が 2022 年 4 月 1 日から施行されていることを、ご存じでしょうか？私たちの生活で大きな役割を果たしているプラスチックについて、これまでの、大量生産、大量消費、大量廃棄から、3R (※1) + 再生可能資源でプラスチックの資源循環をめざそうというものです。

プラスチックのライフサイクル

今、海洋ごみや地球温暖化、資源の枯渇などが地球全体の課題となっています。その解決のためには、プラスチックのライフサイクル (※2) 全体を考えた取り組みが必要です。

暮らしの中でできること

一つでも多く、環境に配慮した商品やサービスを選択したいものです。木製スプーンの提供や紙ストローを提供したり、飲料の蓋をストローが不要な飲み口機能付きに変更する、あるいはスプーンやフォークを有償で提供する飲食店やコンビニエンスストアがでてきています。家庭から出るプラスチックごみについては、住んでいる自治体の分別ルールに従って、分別・回収・リサイクルに協力しましょう。分別すれば、プラスチック容器包装、プラスチック製品がリサイクルされて、ごみではなく新しい製品になります。

マイバッグだけでなく…

マイバッグの中に、マイボトル、マイスプーン、マイフォーク、マイ箸。旅行でも、マイ箸、マイ歯ブラシ、マイカミソリ。買い物時は、マイバッグで、使用済みプラスチックをお店まで運んで環境に配慮した商品を買って、入れる…一人ひとりのこんな習慣も広げていきましょう。

さあ、みんなでプラスチックチャレンジ

小さなことからコツコツと。プラスチックは、えらんで、減らして、リサイクル！

※1 3Rとは、リデュース…量を減らす、リユース…くり返し使う、リサイクル…再資源化するの総称
※2 ライフサイクルとは、製品についての、設計→製造→販売・提供→排出・分別→回収→リサイクルの一連の過程

■環境ふれあいひろば 2021



2021 年度の環境ふれあいひろばを、11 月 13 日（土）に平野区画整理記念館で開催しました。コロナ感染対策をしっかりと行い、セッティングも 3 密を避ける工夫をしての開催です。

当日は、お天気にも恵まれ、平野区や東住吉区の小学生とその家族の皆さんを中心に多くの来場者があり、エコ会議の各部会や、エコパートナー団体などが提供するクラフトや体験を楽しみながら、環境について学んでいただきました。

環境省のイベントツールの、VR シアター、クイズ、メッセージボード、ガラポンなども大人気。また、エコパートナーである、大阪市立大学環境保護・国際協力サークル CHOVORA!! の大学生が活動に参加し、会場を盛り上げてくれました。



共催：大阪市環境局
協力：平野区役所 東住吉区役所
SARAYA 株式会社
パナソニック（株）ライフソリューションズ社



■なにわエコ会議賞

2021 年度なにわエコ会議賞表彰式を、11 月 13 日（土）環境ふれあいひろば 2021 にて行いました。



受賞者ご紹介（敬称略）
○NPO 法人大阪環境カウンセラー協会よりの推薦
大阪市立大学環境保護・国際協力サークル CHOVORA!! のみなさん
三嶋 葵、桶谷 郁香、菅原 すみれ、塚本 菜葉香、木村 美玖、山下 徹也、火威 翔、塩見 誠大
「夏休みの自由研究 おおさか環境科での活動」

○大阪市環境局よりの推薦 大阪市エコボランティアのみなさん
高野 宏美、鈴川 博司、中西 有美、舩田 道憲
「自然体験観察園での講座や、大阪市主催の出前講座で、市民への環境学習・啓発活動に貢献」

○NPO 法人大阪府民環境会議からの推薦
岡見 厚志
「天神祭ごみゼロ大作戦実行委員会の事務局長として、当初からコーディネート役割を担う」

★受賞された皆さんの活動内容は次号でご紹介します。



■CO2 削減コンペ＆プラスチックごみ削減コンペ

3 月 22 日（火）なにわエコ会議 CO2 削減・プラごみ削減コンペ表彰式・セミナーを開催しました。



2021 年度 受賞企業	
表彰名	事業所名
大賞	(株)シノプス
優秀賞	西岡化建(株)
優良賞	(株)ブリッジスケイ
	(株)KDP
努力賞	中谷運輸(株)
	(株)ミューパック・オザキ
	(株)仁張工作所
	(株)和歌山建材リサイクルセンター
プラスチックごみ削減努力賞	日澱化学(株)
	梅南鋼材(株)
	中央精機(株)



セミナー
「大阪市の環境施策について
（～ゼロカーボン及びプラスチックごみ削減への取り組み～）」
講師：環境局環境施策課長 三原 眞氏

【事例紹介】



■受賞おめでとうございます！

うれしいお知らせです。2021 年度もなにわエコ会議のエコパートナーが表彰されました。



2021 年度 大阪市環境表彰 富平 純氏

専門分野である河川水生生物を対象とした観察・講座・標本展示だけでなく、漁業体験会や身近な動植物の情報発信など、総合的に自然と生物を観察する活動を実施されています。

主に子どもとその保護者の方々に、自然に親しみ・興味を持ってもらうことにより、生物多様性保全の必要性を認識してもらえよう工夫されており、幅広く環境教育・環境学習を実施されています。

また、環境アセスメント士として、事業者による自然環境の保全、対象事業実施による自然に対する影響の低減対策を提案するなど自然環境の保全に大きく貢献されてきました。



10 月 10 日漁業体験会の様子



環境局から表彰状が届けられました